

議 長  
確認印

総務常任委員会会議録

1 日 時	開会 令和5年3月8日 13:10 閉会 令和5年3月8日 13:30
2 場 所	委員会室
3 出席委員	下重義人、吉村守広、藤田一男、吉田克則、青砥與藏、菊地哲也、鈴木孝則
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	なし
6 職務出席者	事務局長
7 付議事件	第1 閉会中の継続調査について 第2 その他
8 議事の経過	<p>吉村副委員長開会 下重委員長あいさつ 第1 閉会中の継続調査について 委員長：各委員から意見あるか。 吉田克則委員：町長施政方針にもあったように、町有財産・施設の修繕・管理の調査を行って はどうか。 藤田委員：委員長の考えはあるか。 委員長：子ども第三の居場所事業についての調査をしてはどうか。 藤田委員：建物はできたが事業ははじまっていない。 委員長：事業が開始したときに調査するのがよいとは思っている。 藤田委員：以前に話をした公共交通の件はどうか。コロナ禍のため決定後に取り止めしていた。 鈴木孝則委員：そのときは経済だったが、所管が変わってしまった。 子ども第三の居場所事業の調査は、5月からでも間に合うのでは。 藤田委員：調査時期は、5月中旬過ぎだと思う。 委員長：町有財産の管理と子ども第三の居場所事業の2つの案が出ているが、委員の意見を伺 う。 鈴木孝則委員：町有財産といっても、行政財産と一般財産がある。線引きは。全部やるのは大 変である。 藤田委員：集会所だけでも40近くある。 吉田克則委員：施政方針にあったため提案している。 藤田委員：古いものを順次改修・修繕していくという話である。 吉田克則委員：町有財産の台帳がある。調査することで今後の計画が分かる。 藤田委員：子ども第三の居場所事業の調査がよい。 委員長：第三の居場所は、今調査することに意義があると思う。 吉田克則委員：令和4年度予算で建設した建物の調査となるか。運営が開始していないので。 委員長：内容の調査も可能だと思う。</p>

藤田委員：建物の調査は、議決した予算で建設したものなのでおかしいとは言えない。

吉田克則委員：何を調査するのか。

藤田委員：運営を開始してみて、計画との違いなどの調査。

委員長：子ども第三の居場所事業の調査としてよいか。

（よいとの声あり）

青砥委員：調査日はいつにするのか。

委員長：運営開始してからなので、5月20日頃になると思う。報告書の提出期限に余裕がなくなるをお願いしたい。調査日は後で副委員長と相談する。

委員長：その他なければこれで終了する。

副委員長による閉会

埴町議会委員会条例第27条の規定により署名する。

令和 年 月 日

総務常任委員長